

みうらトーク&トーク 第3弾

団 体 三浦商工会議所青年部

団体の紹介 地域社会の健全な発展を図る商工会議所活動の一翼を担い次代への指導者としての責任を自覚し、地域の経済発展の支えとなり新しい文化的創造をもって豊かで住み良いまちづくりに貢献している。



日 時 平成18年7月7日（金）午後7時30分から8時30分

参 加 人 数 三浦商工会議所青年部 11名 市側 7名

テ ー マ 三戸・小網代地域の開発について

内 容

（1）都市部より概要を説明。

- ・三戸・小網代地域開発の経過
- ・土地区画整理事業の現状
- ・農地造成事業の現状と今後の取組み
- ・緑地保全事業の現状と今後の取組み

（2）意見交換

青年部 京浜急行は、鉄道の延伸をあきらめているのか。

市 長 あきらめてはいないが、企業であるからメリットがない投資は、行わない。

鉄道計画は、土地をならずだけでも大変なことである。

青年部 土地区画整理事業をして、どれだけの人口を見込んでいるのか。また市内での勤め先が少ないので、人が働く場所の計画をしているのか。

市 長 現時点では、人口は、約 6 千から 7 千人を見込んでいる。この場所は、住居系であるので工場などは想定していないが、現実問題として、ある程度企業にも入ってもらわないといけない。収入の面も含めて検討していかなければならないと考えている。今後、平行していろいろな施策を検討していく。

青年部 少し前に、土地区画整理事業にあたり、世帯数の増は、2 千から 3 千世帯と聞いたことがあるが、変わりはないか。

市 長 区画割やマンションで変わってきますが、現時点では、用途が第 1 種低層住居専用地域である。

市担当 先ほど、市長が言った 6 千から 7 千人を世帯数でわると、大体 2 千から 3 千世帯になる。

青年部 6 千から 7 千人が住むようになれば、万が一、大手の百貨店や大手の小売業者が入ってきた場合に、いっそう下町がさびれることが懸念される。

市 長 一部のショッピングセンターは出来ると思うが、大手の百貨店やディスカントストアが来ることは、想定していない。

青年部 企業は、最初から参入できれば、利幅を見込める。

市 長 今後、いろんなことが想定される。ショッピングモールみたいなものが出る可能性もあるので、検討していく課題であると考えている。

青年部 西海岸道路が出来ることにより、下町は、三浦市を一周できるルート上にあるが、私の住んでいるところは、栄町なので一番心配しているのが今まで通っていた人が通らなくなり中心部が空洞化される懸念がある。市として考えはあるか。

市 長 現時点では、これといったものはない。これが正直な話である。しかし、今後の検討課題のひとつとして考えている。

青年部 私の住んでいる地域は、岬陽商店街なのですが、商店街自体の活気がないので、この西海岸線道路が出来ることにより、流れが変わり今まで以上にひどくなるのではないかと言う危惧がある。当分、先の話ではあるが、私が生きているうちには出来るので、その時になって慌てないように市民の意見を取り入れて検討してもらいたい。

市 長 解りました。

青年部 引橋の法務局の方から三戸に抜ける道があるが、現時点でこの道は、緑農住事業区域の道路か。

市担当 土地区画整理事業区域の道路です。この仮設道路の隣くらいに西海岸線道路が出来る予定です。

青年部 土地区画整理事業により人口が増えることになるが、学校をどうするか。2千から3千世帯が新たに増えると学校の問題が出てくる。橋が出来れば、小網代方面からはこちらに来れると思うが、初声小中学校へ行くは、距離的にどうか。将来的に出てくる問題だと思う。

市長 学校の問題のほかに下水道などもある。

青年部 この2千から3千世帯が増えることにより周りの区域にもなにか変化がでてくると思う。小学校と中学校をひとつにした学校を作るのもひとつの方法だと思う。

市担当 既存の小中高学校の状況を踏まえて、計画の中で既存校舎で間に合うのか新設が必要かを検証していく必要がある。そのほかにも課題がでてくると考えるので、土地利用の中で人口計画や学校計画等を検討して行きたいと考えている。

市長 大規模な区画整理事業になると、公園やアクセスなどの問題も含めてすべてを網羅させて成り立ってくるので時間がかかる。

青年部 小網代の森関係で聞きたい。ゴミなどが落ちている。

市担当 小網代の森については、道パトやカニパトや市民のボランティアの方が定期的に廻って頂いて、ゴミがあれば市の方に連絡が来ることになっている。小網代の森の中については、それほど連絡は受けていない。

青年部 小網代の森に接している部分たとえば谷戸にポイ投げポイ捨てしている。

市担当 開発の地区のところには、かなり不法投棄があり、京浜急行の主体で市が協力して行った経過がある。それが農地造成を行ったことにより場所が変わった。

青年部 小網代の森とは、名前は知っているが実際に行ったことがない。どのようなものか教えて欲しい。

市担当 年間3千人位の来訪者がいます。入り口は、白髭神社や法務局の方から入れます。市内の人の利用が少ない。ほとんど市外の方が多い。

青年部 見学マップを作ってはどうか。

市担当 国の補助を受け県が現在用地買収を行っている。平成17年度の県の基本構想の「保全管理・活用計画」のなかでマップの話があるが、あまり多くの方が利用すると、小網代の森自体の生態系が壊される可能性もある。県の基本計画を作っていく中で市の意見を取り入れていただけるようお願いしている。

青年部 国や県は、そこまでお金をかけて小網代の森を保全するのか教えて欲しい。

市 長 貴重な生態系がある。川の源流から海に流れるまで一体性の自然体系があるところがなかなかない。

市担当 首都圏内では、集水域生態系を有する自然環境は、小網代の森だけで、それで国が保全区域に指定した。どこでも指定区域にするわけではない。

1, 800種類以上の生物が生息している。それだけ貴重な場所である。

青年部 小網代の森に関しては、お金の心配はしなくてよいか。

市 長 将来的な管理についても県の方で行ってくれることになっているが、市として必要なものも出てきますので、まったくお金がかからないということではない。

青年部 今までの話しの経過だと小網代の森を観光と考えるのは難しいということですね。

市 長 そこは、ルールを持った観光をしていく必要がある。そのためにビジターセンターを作り、小網代の森に入る際の資料等を渡したりする施設を三崎高校跡地利用の方で検討している。

青年部 この森を守ることは、小網代湾を守ることだと思います。山をちゃんとしないと漁業がうまくいかないと聞いたことがあるので、とてもすばらしいことだと思います。

青年部 西海岸線道路について聞きたい。三浦縦貫道路の工事が用地買収などで遅れる場合に、先に西海岸線道路を行うことはあるか。

市 長 ありません。三浦縦貫道路が出来たあとに西海岸線道路の着手になります。西海岸線を通すには、三戸小網代の区画整理がある程度見えてないと橋を渡せない。それは、橋があっても道が繋がらない理由からです。

青年部 緑地保全区域を通っている道路は、大部分は橋になりますか。

市担当 海面から30mぐらいの高さで、ある程度までは、橋になります。延長は約790mくらいです。

青年部 ルートを検討するに当たり干潟保全との関係を教えてください。

市担当 3つのルートを検討したが、干潟を保全する必要性から現在のルートとなった。

市 長 今まで話した内容や現状を認識していただき、また計画が進んだ段階でご意見をいただければと思います。私の方からお願いしたいことがあります。三浦市は、いくつか課題があると思います。三崎の下町対策や三崎高校の跡地利用のことなどがありますので、これからいろいろな展開があると思います。今後、みなさんからご意見をいただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

青年部 今、市長さんが言われたように政策的な部分で、このようにした方が良いとかこのように行ったほうが良いなどを話させていただきたいと思います。

事務局 本日は、お忙しい中貴重な意見をありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。これでトーク&トークを終了します。

※ 団体名の公表については、了解を得ております。